|  |
| --- |
| **清澄庭園景観形成特別地区の景観形成計画書** |
| 建築物等の名称 |  |
| １　周辺の状況 |
| ２　共通事項（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） |
| うるおいのあるまちをつくるための事項 |
|  | 【生態系への配慮や親水性の確保など、都市の中の自然が感じられるよう工夫する。】記入欄： |
| 【建物や周辺景観のスケールに合ったボリュームの緑化を図り、周辺の景観との調和を図る。】記入欄： |
| 【道路沿いや水際の建築物は高さを抑えるなど、水辺のオープンスペースを生み出すよう工夫する。】記入欄： |
| 【点在する水域をみどりで連続させるよう、水とみどりのネットワーク化を図る。】記入欄： |
| 【周辺環境に応じた照明を用いて、適度な照度や色彩などに配慮する。】記入欄： |
| 調和のあるまちをつくるための事項 |
|  | 【建築物の壁面後退等によるゆとりや歩道と一体化した境界のデザインを工夫する。】記入欄： |
| 【地域の特徴に合わせたまちなみにするため、建築物のデザインや形状を工夫する。】記入欄： |
| 【オープンスペースの歩行者空間においては、バリアフリー化を図る。】記入欄： |
| 個性と文化を生かすための事項 |
|  | 【歴史的建築物、史跡、名所・旧跡等を生かすとともに、歴史的な雰囲気のあるまちなみとの調和を図る。】記入欄： |
| 【まちの特性を生かしたイメージの創出を図る。】記入欄： |
| ３　個別事項（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） |
| （１）建築物の建築に関する事項 |
| 配置 | 【庭園からの眺望の開放感を阻害しないよう、隣地や隣棟間隔の確保など、周辺のまちなみに配慮した配置とする。】記入欄： |
| 【敷地内に庭園の築造と関係のある歴史的に重要な遺構や残すべき自然がある場合は、これらを生かした建築物の配置とする。】記入欄： |
| 高さ・規模 | 【庭園外周部と隣接している敷地においては、庭園外周部の樹木の高さを著しく超えることのないよう計画する。】記入欄： |
| 【庭園内部の主要な眺望点からの見え方をシュミレーションし、庭園からの眺望を阻害する高さや規模とならないように配慮する。】記入欄： |
| 形態・意匠・素材・色彩 | 【形態・意匠は、建築物全体のバランスや周辺建築物との調和だけでなく、庭園景観の背景としてふさわしい落ち着いた意匠とする。】記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備等は、建築物本体との調和を図り、庭園からの眺望を阻害しないものとする。】記入欄： |
| 【建築物の外装材は、反射素材などの庭園からの眺望を阻害する素材の使用は避ける。また、屋根、屋上に設備があるときは、庭園側に露出させないようにする。】記入欄： |
| 形態・意匠・素材・色彩 | 【長大な壁面を生じさせないようにし、壁面を分割するなど庭園からの眺望に対して、圧迫感を感じさせないようにする。】記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】記入欄： |
| 【バルコニーや設備などは、建築物本体との調和を図る。】記入欄： |
| 【窓面の内側から広告物等を庭園に向けて表示しない。】記入欄： |
| 付属施設 | 【周囲からの見え方を考慮し、建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、その配置やデザインを工夫する。】記入欄： |
| 公開空地・外構・緑化等 | 【一体的な空間を確保できるよう、隣接するオープンスペースとの連続性を確保する。】記入欄： |
| 【敷地内や屋上・壁面等は緑化を図り、また、敷地外周部は庭園のみどりと連続性をもたせるなど、うるおいのある空間を創出する。】記入欄： |
| 【舗装や照明灯などは、まちなみや隣接する敷地、接する道路などとの調和を図る。】記入欄： |
| 【夜間の景観に配慮し、過度な照明を庭園側に向けない。】記入欄： |
| 公開空地・外構・緑化等 | 【対象行為により、庭園内の重要な樹木に悪影響を及ぼさないようにする。】記入欄： |
| 【緑化に当たっては、庭園樹種と同一性のある樹種を選定する。】記入欄： |
| 【屋上・屋根は、突出した形状を避け、庭園外周部の樹木のスカイラインと調和したものとする。】記入欄： |
| （２）工作物の設置に関する事項 |
| 配置 | 【オープンスペースなどにより、圧迫感を与えないようにする。】記入欄： |
| 規模 | 【庭園内部の主要な眺望点からの見え方をシュミレーションし、庭園からの眺望を阻害する高さや規模とならないよう検討する。】記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【突出した形態意匠を避け、庭園景観に調和した落ち着きのあるものとする。】記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】記入欄： |
| 【壁面を分節化するなどの工夫をし、庭園から眺望できる部分が長大な面積とならないようにする。】記入欄： |
| （３）開発行為に関する事項 |
| 土地利用 | 【事業地内のオープンスペースと周辺地域のオープンスペースが連続的なものとなるように計画するなど、周辺地域の土地利用と関連付けた土地利用計画とする。】記入欄： |
| 【地区らしさを創出するために、事業地内の将来的イメージを意識し、地区ごとにまとまりのある土地利用をする。】記入欄： |
| 土地の区画の変更等 | 【事業地内に歴史的な遺構や残すべき自然がある場合は、これらを生かした区画とする。】記入欄： |
| 【一団の土地を分割して利用する場合は、ゆとりある区画となるようにする。】記入欄： |
| 【区画割により不整形な土地が生じる場合や、擁壁の設置や法面が生じる場合は、周辺の景観の形成に役立つようにする。】記入欄： |
| 【一体的な開発を行う事業地では、電線類は目立たなくさせる。】記入欄： |
| （４）みどりに関する事項（伐採・移植を含む。） |
| 身近なみどり、生け垣など | 【巨樹、古木、高木だけでなく、既存の樹木も生かし、伐採は必要最小限となるようにする。】記入欄： |
| 【積極的なみどりの創出を図るとともに、その配置は、周辺の景観に調和させる。】記入欄： |
| 連続するみどり | 【公園、街路樹、緑道、身近なみどりなどと連続させる。】記入欄： |